



広報

おゆみ

第47号

平成24年1月15日
発行:生実町町内会総務部
生実町会館 ☎268-1946

生実町ホームページ

http://www.oyumi.com

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

平成二十四年を迎えて

生実町町内会

副会長 丸嶋義雄

謹んで新年のごあいさつ申し上げます。旧年中の町内活動へのご指導、ご協力、心より御礼申し上げます。

昨年三月十一日、三陸沖を震源とする国内最大級の大地震（東日本大震災）が発生しました。直後の津波の影響もあり、東日本中心に、多大な被害がもたらされました。市内でも海岸地区中心に液状化現象による建物や道路、上下水道などへの大きな被害が発生した、心のいたむ一年でしたが、本町内会において救済物資を二度に渡って募集しましたところ、多くの会員の皆様にご協力いただきました。さらに、町内会費の一部と、諸団体及び出店業者から、盆踊り・花火大会の売上代金の一部を義援金として送らせて頂きました。皆さまの温かいお気持ちは被災地に届いた事と思います。

「災害に備え生実町町民で協力体制を！」

今年度からこのような予期せぬ災害の被害を未然に防ぐためにも、私たち一人ひとりの準備も必要ですが、町内活動を中心とした地域住民同士の助け合い活動が災害復旧の大きな力となります。生実町町内会としても、小単位で災害対応を想定した防災マップを早急に作成する必要があると思われれます。

方法

- 一、住宅地図を使用する。
- 二、独居高齢者・重度身障者・虚弱高齢者など、災害時に自分で非難が難しい人を記載
- 三、対象者を民生委員の方を中心にお願いし、右記の高齢者との接点を明確にする。誰もが安心して安全な生活を送るためには、町民・町会で支えあう力を高めていくことが必要だと思います。人と人とのつながりを大切にする町内活動が今後より一層、重要となっていくと考えます。

総務・会計部

石川 奈保子

町内会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年三月十一日に起こった東日本大震災から約一ヶ月後の四月十六日の総会では、会に先立ち震災犠牲者へ黙祷を捧げ、生実町町内会の23年度がスタートいたしました。

その後、被災地への救援物資、または義援金等では会員の皆様より、多くの温かいお気持ち、ご支援ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。また、各行事を無事に終えることができました事に、心より厚く御礼を申し上げます。本年も「安心、安全で楽しく暮らせる生実町」をモットーに全力で活動を進めていきたいと思っておりますので、引き続き町内会活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。最後に、会員皆様の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

環境部

増田 文夫

新年明けましておめでとうございます。町内会会員の皆様方には、日頃より町内会活動へのご理解、ご協力を頂き、有難うございます。

環境部では、地域の環境整備、工事関係等の活動により、きれいで安心できる町づくりを目指しています。

ゴミの減量、リサイクル、再利用は地域の環境を良くする事に役立ちます。少しずつでも実行をお願いします。

役員の任期も二ヶ月余りですが、一生懸命、活動させて頂きます。

今年一年が町民の皆様にとりまして良い年であります様、お祈り申し上げます。



防災防犯部

山口耕治

清々しい春をお迎えのことと存じます。昨年中は町内会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。

東日本大震災による被災地への救援物資につきました。よりたくさんさんの救援物資が集まり、生実町町内会皆様方の心あたたまるご協力に感謝申し上げます。災害というものは何時何処で発生するかわかりません。ご家庭の中でもいざと云う時の為に避難場所確認と、非常時に必要となる非常食の確保をお願い致します。防犯については、生実町内に措いても昨年の秋口頃より、空き巣による被害も報告されております。

町内会でもスリーパトロールによる町内防犯活動を行っておりますが、被害件数をゼロにする事は現実の問題として難しい状況です。外出前の戸締まりと火の始末を行い、災害に強い町を作りましょう。本年も防災・防犯活動に於いて一層のご理解と御協力を願いますと共に、皆様のこ

健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

文教体育部

久保浩司

新年明けましておめでとうございます。町内会会員の皆様方におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、三月十一日の東日本大震災により、多くの方が犠牲となり、今でも避難されている方々や各地での放射線量等の問題が続いておりますが、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、昨年は、町内会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。また、祭礼行事等、全ての行事を無事に終える事ができました事を心より感謝申し上げます。



最近では、個人の価値観の多様化や生活スタイル等の変化により、ご近所との人間関係の連帯感の希薄化、求心力の低下等が言われておりますが、こうした町内会行事等の参加により、地域におけるコミュニティづくりの構築につながるのではないのでしょうか。住民の皆様様に積極的に町内会の行事に参加いただき、「絆」を深めていきませんか。

町内会会員の皆様には、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また日頃より青年会活動にご理解、御協力を賜り心より御礼申し上げます。

会長 田中一行

生実町青年会

会員を募集しておりますので、よろしく願います。本年も青年会に一層のご理解とご協力をお願いするとともに皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



(子供御輿)

昨年の三月十一日、東日本大震災で全国的に自粛ムードの中、青年会活動は委縮せず、通常通り行う事に致しました。町内会会員の皆様、諸団体の皆様のご支援、ご協力により生実池の鯉のぼり上げを始め、盆踊り花火大会での模擬店の出店、百十回を迎えた生実神社奉納演芸大会など、無事執り行う事が出来ました事に感謝しご報告致します。

私たち青年会は、これから、「生実町に住んでよかった」「住み続けた」と思ってもらえる様活動していきたいと思っております。

最後に、生実町の伝統を継承する青年



生実神社 (奉納演芸)

婦人会

会長 木村芳子

新春を迎え皆様のご清福を謹んでお祈り申しあげます。

日頃は、婦人会活動にご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

二十三年の活動は、町内会の諸行事に参加、協力をし、私達婦人会は、次の行事を行いました。

一、太巻き寿しづくり
一、さるぼろづくり（魔除



親睦旅行（鎌倉八幡宮）

け人形）

一、親睦旅行（箱根・鎌倉一泊旅行）等

一泊旅行は、参加された皆様と、楽しく、和やかに過し、絆を深めました。

これからは、会員の皆様方と手をつなぎ、気持ちを新たに頑張つて参りますので、町内会の皆様方一層のお力添え、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

追伸

“楽しい婦人会です”

会員を募集しております。隣り近所、お友達、お誘いし、入会お願い致します。会員一同、お待ちしております。連絡は、左記まで。

・ 木村 二六三―三七七四
・ 田鎖 二六一―二五〇一
・ 中村 二六一―五八八一

生実町子ども会

会長 稲留 努

新年明けまして、おめでとうございます。町内会会員の皆様方におかれましては、健康やかに新年をおむかえになられておられる事と、お喜び申し上げます。

日頃より、子供達の安全を見守っていただき、心より御礼申し上げます。又、廃品回収へのご協力ありがとうございます。

去年は、東日本大震災という悲しい大きな災害が発生し、子ども会のメイン行事であるゴーゴーフェスティバルも中止となりました。このような災害時には、地域の皆様方の助け合いが必要となりますので、子ども会も日頃の活動を通じて、協力体制を整えて行きたいと思っております。

子ども会の活動内容は、町内会・諸団体・東小学校区子ども会の行事に参加協力、廃品回収（年4回、単位子ども会でも、別途行われています）、公園清掃（生実池公園・生浜公園）です。

地域の皆様方の御恩に報い

る為にも、明日の生実町を背負つて起つ子供を育成できれば、と考えておりますので今後、皆様方のご協力、ご指導を宜しくお願い致します。子ども会問合せ先

稲留 二六三―七五三三

生実町百寿会

会長 上原満郎

町内会会員の皆様新年あけましておめでとうございます。日頃は百寿会の諸活動に御理解と御協力をいただき会員と共に有難く感謝申し上げます。活動も毎年順調に進み充実した内容になっていきます。今回は活動の一部を紹介させていただきます。

現在会員は百十五名で、毎月二十六日の定例会は町内会館を利用してさせて頂き、毎回満席の状態で行なわれます。まず入会して頂きますと全員に名前を覚えてもらうため定例会には必ず名札を用意して融和に努めてまいります。

会議の進め方などは時間的に大きく左右されるため、会議資料は充分理解出来る内容に努めています。後に個人演技など楽しみながらの終りとなります。

次に社会奉仕では多岐にわたりますが、今回195日登校日があるとされる登下校時には、毎日朝昼の二回に分けて防犯パトロールを行ないながら、子供達との会話が弾むといった感じで楽しいパトロールにもなっています。

これからも周辺に迷惑をかける事のない様活動に励みたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い致します。



12月定例会

生実町消防団

部長 仲居 一彦

新年明けましておめでとう
ございます。

会員の皆様方におかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

昨年は東日本大震災が発生し、秋には台風12号による集中豪雨で多くの尊い人命が奪われ、近代日本において未曾有の大災害に見舞われた一年となつてしまいました。また、関東及び西日本地域では、千葉県東方沖・東海・東南海等の大地震が発生する危険性も未だ残っております。

我々は春の大震災を教訓とし、団員同士の緊急時連絡体制や指揮・命令系統の再確認、訓練の強化等、万が一への備えを進めて参りました。

今年は災害も無く、良い年であることを願わずにはいられません。自然災害は防ぎようが無く、いつ何が起るか予測出来ないのも事実です。我々消防団はいつ発生するか判らないその時に備え、訓練や点検・警戒活動をさらに強化し、町内の皆様方が少しでも

も安心して暮らせるよう団員一同、一丸となつて活動していく所存でございますので、本年も消防団に変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

女性消防団

部長 長谷川 久子

新年明けまして、おめでとうございます。

町内会会員の皆様には、日頃より、消防に対するご理解とご協力を頂きまして、感謝申し上げます。本年も、よろしくお願い致します。

昨年は、三月十一日に東北関東大震災が起き、日本全体が大変な年でありました。亡くなられた多くの方々のご冥福を、心よりお祈り申し上げます。

私達、生実町女性消防団は、今年で、結成されてから12年目を迎える事が出来ました。これも、会員の皆様をはじめ、諸団体の皆様、町内会役員の皆様の、ご協力のおかげでございます。深く感謝申し上げます。

これからも、皆様のお役に立てる様な活動を進めていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願い致します。



社会体育

理事 中村 勇

明けましておめでとうございます。日頃は社体に対しましてご指導ご協力を頂き感謝申し上げます。

社体活動の一部としてグラウンドゴルフ、少年球技大会、歩け歩け等のスポーツを通じ地域の皆様とのふれあいを行っています。健康体を作る一環としてのスポーツを少しでも皆様と共に活動できたらと思ひています。昨年は諸々の事情により、歩け歩け、体育祭等が中止になりましたが、今年度は実施の予定をいたしますので皆様のご参加を

しくお願いいたします。尚、社体役員としてご協力を下さる方、ご連絡をお願い致します。

社体連絡先

・中村 勇

二六八—〇八〇五

・秋元かつ子

二六三—三三二四

生浜地区
防災訓練について

平成24年3月11日に「生浜地区防災訓練」を生浜地区連絡協議会が中心となつて実施します。

訓練は午前中に各町内会で召集などの訓練を実施、午後、生浜中学校に集合し炊き出し訓練や体育館にて各町内会の取り組みや訓練の発表、また、講師による講演を計画。

六価クロム

水質検査のお知らせ

日時 2月5日

(日曜日)

午前8時～10時

場所 生実町会館

社務所

詳細は回覧板にてお知らせをいたしました。が、時間等お間違えのないようにご協力お願いいたします。

(編集後記)

今後とも広報「おゆみ」を通じ、町内会の活動や動向について、皆様に解りやすくお伝えしていきたいと思ひますので、ご感想やご意見ご要望などがありましたら、町会役員まで声をお寄せ下さい。どうぞよろしくお願い致します。

この一年が皆様方、並びに生実町にとりまして素晴らしい年でありましたようご祈念申し上げます。

(総務)